

子育てちょこっとアドバイス 【片付け編①】

こんな時、どうしたらいいの？



広島市立幼稚園長会 2019.5

広島市立幼稚園では、子育てを応援するために、在園児保護者から体験談を募集しました。



「お片付けしようね。」と言ってもなかなか遊びをやめません。片付けをさっとしてくれたらいいのに・・・といつも思います。どうしたらいいでしょう

『おもちゃ入れを工夫してみよう』

透明なおもちゃ箱を使うと片付けたおもちゃが自分で分かります。片付けをした物と、していない物が確認できるので、片付けをしたという達成感ももてます。



『できるかな?』

「片付けないと、捨てちゃうよ」「もらっちゃうよ」とつい言うてしまいますが、逆効果になることが多い気がします。わざと、「上手に片付けられないけど、どうやったらきれいに元の箱に入れられるかな」とできない振りをすると「じゃあ私が!」とやる気になります。ブロックなどは、ブルドーザーになって手でかき集め、パワーショベルですくって・・・と遊びながら片付けると喜びます。

『あの手この手で試してみよう』

「この音楽（歌）が終わるまでにお片付けしてみようか?」「よし、ママとお片付け競争だ」「おもちゃがおうちに帰りたいって泣いてるよ・・・ん?聞こえた?ママには聞こえたよ」等々、いろいろと試しています。

どの方法も成功する子もいます。どれも大失敗に終わる子もいます。(笑) 試してみるしかありません。だから大変!でも、それもまた楽しいです。



『宝探しお片付け~!』

「赤くて丸くて・・・」など、おもちゃの特徴を言い、探しながら片付けると、結構楽しんでやっていた。お兄ちゃんから、「片付けたご褒美に手作りのプレゼントをあげる」と言われて、それを楽しみにやっていた。



『遊びの延長で片付けてみよう』

まさに今2歳の末っ子にそう思うことが度々あります。いつも成功とはいきませんが、「片付けて」という言葉より「おうちに帰ろうね」とか、昼寝前だと「トーマスも眠いんだって。機関庫でねんねさせてあげよっか~」など、遊びの延長で話をする方がうまくのってくれます。一緒に片付けながら

— 幼児教育アドバイザーより —

繰り返し、繰り返し、根気よく子供に寄り添って、声掛けをしていきましょう。そして、次への見通しをもたせながら、できたことを認め、「きれいになったら、気持ちがいいね!」と親子で共感するのも良いですね。



※広島市立基町幼稚園が広島市立幼稚園の情報発信をしています。

<http://cms.edu.city.hiroshima.jp/weblog/index.php?id=y1093>

携帯サイト

